

Cente Technical Information

発行番号	001-0074	Rev	第2版	発行日	2025/02/12
題名	【脆弱性情報】 TCPで不正なMSSオプションを受信すると誤動作する可能性がある				
情報分類	脆弱性情報				
適用製品	<ul style="list-style-type: none">・ Cente TCP/IPv4 Ver. 1. 51およびそれ以前・ Cente TCP/IPv4 SNMPv2 Ver. 2. 30およびそれ以前・ Cente TCP/IPv4 SNMPv3 Ver. 2. 30およびそれ以前・ Cente IPv6 Ver. 1. 60およびそれ以前・ Cente IPv6 SNMPv2 Ver. 2. 30およびそれ以前・ Cente IPv6 SNMPv3 Ver. 2. 30およびそれ以前				
関連資料	なし				
【該当するユーザ環境】 TCPで不正なMSSオプションを受信するユーザ環境。					
【詳細】 TCPのMSSオプションは、「TCPで受信できる最大セグメントサイズ」を相手に通知します。 Centeミドルウェアは、MSSオプションが不正なときにMSSが負値となってしまう場合があります、そのMSSを送信してきた通信相手へのTCP送信処理で、不正なメモリにアクセスをします。 結果として、機器の動作が停止するなどの可能性があります。					
【回避方法】 不正なMSSを無視するよう、ソースコードの変更が必要です。 修正箇所については、support_XXXatmarkXXX_cente.jpまでお問い合わせください(XXXatmarkXXX_は@にしてください)。 以上。					